

二度と来ない時だから

詞 奥田 祐子

曲 原田 文隆

きみと すごしたとき きみと であえたとき
おもいがこんなに あふれーてる
なのに すぐきえていく はるの ゆきのよう に
そしてまた あたらしい はるを いきていく
にどとこない とき だからー はかないけど とおとい
すぎた つきひ は ぼくらの なかにある
きみと うたったうた は きえることは ないよ
ね あたらしいぼくらの はるを きつと ささえてくれる

2 君と過ごしてる時 君と出逢えた時

想いがこんなに あふれている
たとえすぐ 消えていく
春の雪だったとしても
めぐりあえた この時が 大切なんだ

二度と来ない時だから はかないけど
尊い 重ねた月日は ぼくらの中にある
君と歌った歌は 消えることはないよね
新しいぼくらの春に きつとつながっている